

| | | | | | | |
|------------------|--|------------------------------|---|------------------------|-----------------------------|-----------------|
| 科目名 Subject | 美と健康科学 Beauty & Health Science | | | 教員名 | 相馬 勉 | |
| 開講年次 | 1 | 開講時期 | 前期 | 単位 | 1単位 | |
| 必修／選択 | 選択 | 授業形態 | 講義 | 時間 | 30時間 | |
| 実践的教育 | ○ | | | | | |
| 主な学習効果 | 知識・技能 | 主体的行動力 | 課題解決能力 | 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力 | 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力 | 美しく生きる力を実践できる能力 |
| | ◎ | | ○ | | | |
| 科目の概要 | 美容師は、お客様の頭皮や毛髪の状態を観察しその方に適した方法で施術を行うなど、美容を通じて美しく生きるために必要な能力を養わなければならない。 正しい診断をするためには、皮膚やその付属器官(毛髪等)における科学的知識が必要不可欠となる。本授業においては、それらの知識を美容に関連付けながら学習し、理解を深める。 | | | | | |
| 授業方法 | 授業内容等により対面授業とオンライン授業を使い分けるハイブリット方式 (対面授業での実施を主とし、感染状況により密集を回避するため対面授業とオンライン授業を併用する可能性やオンライン授業に全てを切り替える場合あり) | | | | | |
| 授業の目標 | 毛髪科学理論の知識を習得して、美容師国家試験に合格する。 お客様の頭皮や毛髪の状態を正しく把握し、その方に適した施術を行うことができる。 毛髪科学理論の知識と薬剤の最新動向を踏まえ、美容室で即戦力として活躍できる。 ヘアケアマイスターの資格を取得する。 | | | | | |
| 時間外学習 (予習・復習) | 毎回の科目で下記を行う：必要予復習時間は約60分程度。 復習:授業内で板書したものをまとめる。(復習用動画教材配信の場合あり) 予習:次回行う範囲を熟読し、事前に情報収集を行う。(予習には教科書以外に美容雑誌、インターネット等を使用可) | | | | | |
| 教科書・教材 | 教科書 | | 保健(公益社団法人日本理容美容教育センター 2023年4月発行)、配布プリント | | | |
| | 教材 | | なし | | | |
| | 使用設備・備品 | | プロジェクター | | | |
| | 参考文献 | | ヘアケアマイスターブック 第4版、しんびよう等美容雑誌 | | | |
| 評価方法 | 授業態度10%、提出物20%、期末試験70% | | | | | |
| | なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。 | | | | | |
| 学生へのフィードバックの方法 | 定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。 | | | | | |
| | 補足の資料はclassroomにて配布し、問い合わせは個別に対応する。 | | | | | |
| 履修上の注意 | 遅刻、欠席は厳しく管理します。また授業中の私語、勝手な退室、オンライン時のカメラオフや退出等の不適切と思われる行為を行った場合は、欠席扱いとします。 | | | | | |
| 本科目履修と関連する資格 | 資格名 | ヘアケアマイスター(プライマリーコース・ミドルコース) | | | | |

| 授業計画 | | | |
|------|--|---|---|
| | 授業内容 | 到達目標 | 時間外学習・備考 |
| 第1回 | オリエンテーション 髪の、人種・性別による差、特徴を 類別について学ぶ。 | 毛髪の、人種・性別による差、特徴 を類別することができる。 | 時間外学習用に作製した毛髪科学の専門 用語をまとめたテキストを使用し、今後 の授業内容の理解度を上げる:60分程度 (復習用動画教材配信の場合あり) |
| 第2回 | 前回の復習&毛の構造、 その特性や働きについて学ぶ。 | 前回の内容の理解を深め、毛髪の役 割や働きを列記することができる。 | 時間外学習用に作製した毛髪構造に重点 を置いたテキストを配布、自身で構造図 を作成する。引き続き専門用語の復習問 題集を使用する:60分程度 (復習用動画教材配信の場合あり) |
| 第3回 | 前回の復習&毛髪の特性、毛の型と 毛の生長周期を学ぶ。 | 前回の内容の理解を深め、小児の 毛・大人の毛の違い、多毛・抜け毛 について比較できる。 | 時間外学習用に作成した授業の1～3回の 総復習テキストを使用し、再確認と、今 後の授業の基礎を固める:60分程度 (復習用動画教材配信の場合あり) |
| 第4回 | 前回の復習&毛の型の変化と毛の性 状について学ぶ。 | 前回の内容の理解を深め、毛の生長 と変化、薬物・化学物質などの外的 要因の影響を関係づける事ができ る。 | 時間外学習用に作成した毛髪の知識編の 内容の総復習テキストと、より緻密な専 門用語集で予復習をする:60分程度 (復習用動画教材配信の場合あり) |
| 第5回 | 前回の復習:毛髪科学基礎知識の振 り返り | 毛髪科学の基礎知識の内容に対する 理解を深め、毛の構造と性質につい て説明できる。 | 時間外学習用に作成したケミカルの知識 と専門用語に対応できるオリジナルテキ ストを配布、解答し理解を深める:60分程 度 (復習用動画教材配信の場合あり) |
| 第6回 | 毛髪科学理論:実践編1 タンパク質構造の理解と、毛髪のダ メージについて学ぶ。 | タンパク質の薬剤による変化とダ メージへの対応例を挙げることができ る。 | 時間外学習用に作成した、美容業務にお ける主要薬剤の成分をまとめた資料を配 布、閲覧し薬剤知識を深めておく:60分程 度 (復習用動画教材配信の場合あり) |
| 第7回 | 毛髪科学理論 実践編2 頭皮診断&毛髪診断と目的別カウ ンセリングの理論を学ぶ。 | 現状の毛髪の状況の見極め方(髪 質・クセ毛・ダメージレベルなど) をサロンベースで理解し個々の毛髪 の特徴を具体的に述べるができる。 | 時間外学習用に作成した美容業務におけ る主要薬剤の復習・高需要なシャンプー 剤の特徴の復習資料で流行の傾向を予復 習しておく。(復習用動画教材配信の場合 あり):60分程度 |
| 第8回 | 毛髪科学理論 実践編3 シャンプー剤の違いとスタイリング 剤について学ぶ。 | 界面活性剤・シャンプー剤・トリ ートメント剤・スタイリング剤の成分 と働き、効果効能の例を挙げること ができる。 | 時間外学習用に作成した前半授業内容の 総復習テキストと、より緻密な専門用語 集で予復習をする:60分程度 (復習用動画教材配信の場合あり) |
| 第9回 | 毛髪科学理論 実践編4 トリートメントの種類と違いを学ぶ | 施術内容にあわせたケアの方法、潤 いとツヤとハリ、エイジングケアの 成分について類別できる。 | 時間外学習用に作成した前・後処理剤選 定の効果的な使用法を調べ、テキストに まとめる (復習用動画教材配信の場合あり):60分程 度 |
| 第10回 | 毛髪科学理論 実践編5 カラー剤の仕組みを学ぶ | 染毛剤による毛髪、皮膚への影響、 メラニンの構造を理解し、発色の仕 組みを解釈できる。 | 時間外学習用に作成したカラー剤が髪と 頭皮に及ぼす変化と効果の復習用テキ ストを配布、使用しカラー剤の染毛理論 を理解する。(復習用動画教材配信の場合あ り):60分程度 |
| 第11回 | 毛髪科学理論 実践編6 パーマ剤の知識を学ぶ。 | パーマ剤の皮膚への影響、毛髪への ダメージコントロールを理論的に関 係づけることができる。 | 時間外学習用に作成したパーマの種類と 技術内容により、変化する毛髪成分を複 雑さを理解する特別テキストを使用 (復習用動画教材配信の場合あり):60分程 度 |
| 第12回 | 毛髪科学理論 実践編7 医薬部外品・化粧品の違いを学ぶ | ケミカルの用語、理論を身につけ、 香粧品に関する知識を述べることが できる | 時間外学習用に作成したテキストを使用 し、カラー剤とパーマ剤の髪に及ぼす変 化と効果の復習:60分程度 (復習用動画教材配信の場合あり) |
| 第13回 | 毛髪科学理論 実践編7 皮膚のメカニズムと機能を学ぶ | 皮膚の構造と機能と役割を学び、肌 質に合わせた対応を説明できる | 時間外学習用に作成した肌トラブルの原 因と、老化に対するエイジング理論を学 習テキストにて復習する:60分程度 (復習用動画教材配信の場合あり) |
| 第14回 | 毛髪科学理論 実践編8 スカルプケアについて学ぶ | 頭皮・頭毛の正しい手入れ法と毛と 皮膚疾患の種類と特徴、その原因を お客様に説明できる。 | 時間外学習用に作成したテキストにて育 毛・発毛・クセ毛の知識を要約し説明で きる用語集を使用し、現場で活かせる知 識を得る。(復習用動画教材配信の場合あ り):60分程度 |
| 第15回 | 授業の振り返り(総復習) | ヘアケアマイスター試験に重要な箇 所を再確認し、資格取得に向けて学 んだ知識を応用し、正しく解答でき る。 | 時間外学習用に作成した15回の授業のま とめ・総復習テキストを配布:60分程度 (復習用動画教材配信の場合あり) |